

毒キノコに注意



毎年、毒キノコを原因とする食中毒が発生しています！
（令和7年：全国で16件発生（患者46名、死者0名））

食用のキノコだと確実に判断できないキノコは、

絶対に

**採らない！ 食べない！
売らない！ 人にあげない！**

ツキヨタケ



中毒症状

食後30分-1時間程度で嘔吐、
下痢、腹痛等の中毒を起こす。

間違えやすい食用きのこ

- ・ヒラタケ
- ・ムキタケ
- ・シイタケ

テングタケ

中毒症状

食後30分程で嘔吐、下痢、腹痛など胃腸消化器の
中毒症状が現れる。



神経系の中毒症状、瞳孔
の収縮、発汗、めまい、
痙攣等で、呼吸困難にな
る場合もあり、1日程度
で回復するが、古くは死
亡例もある。

クサウラベニタケ



中毒症状

食後20分-1時間程度で嘔吐、
下痢、腹痛等の消化器系の中
毒を起こす。唾液の分泌、瞳
孔の収縮、発汗などの症状も
現れる。

間違えやすい食用きのこ

- ・ウラベニホテイシメジ
- ・ホンシメジ
- ・ハタケシメジ

ドクツルタケ

中毒症状

食後6-24時間程度でコレラ様の症状（嘔吐、下痢、
腹痛）が現れるが1日でおさまる。



その後24-72時間程
度で内臓の細胞が破
壊され肝臓肥大、横
断、胃腸の出血など
の肝臓、腎機能障害
が現れ、死亡する場
合がある。

ニセクロハツ

中毒症状

食後30分-数時間程度で嘔吐、下痢等の胃腸、消化器系の中毒症状を示す。



その後18-24時間ほどで横紋筋溶解が原因と考えられる全身筋肉痛、呼吸困難を示し、死亡に至ることもある。

ドクササコ

中毒症状

早い場合は食後6時間程度、遅い場合は1週間程経過してから、手足の先端が赤く腫れ、激痛を伴う症状が1ヶ月以上続く。



間違えやすい食用きのこ

- ・ カヤタケ
- ・ ナラタケ
- ・ ホテイシメジ
- ・ アカハツ
- ・ チチタケ

✓ 気温の高い夏の後には適度な降雨があり、朝晩の気温が低下すると、多くのキノコが発生する可能性があります

⚠ キノコを食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！

毒キノコの見分け方や安全な食べ方などについて
様々な誤解、誤った言い伝えがあります。

出典：消費者庁HP

誤解1 茎が縦に裂けるキノコは食べられる

本当は 毒キノコにも、茎が縦に裂けるものがあります。

誤解2 毒キノコは派手な色をしている

本当は 毒キノコにも、地味な色のものがあり、
食べられるキノコにも派手な色のものも
あります。



⚠ 国の原子力災害対策本部から、野生キノコの出荷制限の指示が出ている地域（御殿場市、小山町、裾野市、富士市、富士宮市）でのキノコ狩りは、自粛して頂きますようお願いいたします。